

『本願寺史料研究所報』 総目次

2020年8月31日現在

■凡例

- ・表記は現在通行の字体に改めた。
- ・カッコ等の形式については適宜統一したところがある。
- ・「近世の本願寺、その日その日」に関しては、小見出しを【 】で示した。

■第1号（1991年4月1日）

- 《発刊のことば》千葉乗隆「研究所の回顧と展望」……1～2
- 《史料紹介》左右田昌幸「寛永五年『御影様之留』」……2～12
- 《編集後記》……12

■第2号（1991年8月1日）

- 《史料紹介》左右田昌幸「『准如様御筆御影御賛御裏書』」……1～14
- 《後記》……14

■第3号（1991年12月20日）

- 《史料紹介》金龍静・左右田昌幸「『番衆差定条』」……1～14
- 《編集後記》……14

■第4号（1992年3月31日）

- 《史料研究ノート》大喜直彦「教如と顕如の和解をめぐる誓詞について一本願寺教団における誓詞の一齣一」……1～10
- 左右田昌幸「『准如様御筆御影御賛御裏書』 解題増補」……10～12
- 《編集後記》……12

■第5号（1992年8月31日）

- 平松令三「『真宗重宝聚英』—その後の新発見をめぐって—」……1～10
- 《編集後記》……10

■第6号（1993年4月1日）

- 井川芳治「飯貝本善寺所蔵の無碍光本尊について」……1～8
- 《埋め草 史料情報一》左右田昌幸 ☆裏書写四点 ……8～10
- 《編集後記》……10

■第7・8号合併（1994年3月1日）

神田千里「円如書状案」…… 1～6

白須浄真『『新西域記』未収録史料の出現について—伊藤洞月・足利瑞義・渡辺哲信の上原芳太郎への返信—』…… 6～18

左右田昌幸「録文および解題」……19～28

《埋め草 史料情報二》左右田昌幸……28

《編集後記》……28

■第9号（1994年4月1日）

青木馨「西本願寺蔵教如関係文書管見」…… 1～11

《埋め草 史料情報三》左右田昌幸「准如筆御文奥書控」……11～12

《編集後記》……12

■第10号（1994年7月30日）

白須浄真「大谷光瑞及び大谷探検隊に関する新資料について—本願寺史料研究所蔵の二十五点の資料とその概要—」…… 1～12

《(第七・八合併号) 正誤表》……12

《埋め草 史料情報四》左右田昌幸「武子婚約」……13～18

《編集後記》……18

■第11号（1995年3月23日）

《史料情報五》左右田昌幸「天文五年・六年証如書状案」…… 1～12

《編集後記》……12

■第12号（1995年6月16日）

小泉義博「戦国時代の橋立真宗寺」…… 1～18

《編集後記》……18

■第13号（1995年7月17日）

吉田元「六条寺内町の酒屋」…… 1～17

左右田昌幸「解題補足」……17

《埋め草 史料情報六》左右田昌幸「免物取次札？」……17～18

《編集後記》……18

■第14号（1995年10月10日）

白須浄真「大谷光瑞の欧州留学（一）—留学決定から英国到着まで—」…… 1～16

《編集後記》……16

■第15号（1995年11月3日）

小泉義博「戦国時代の但馬興宗寺」…… 1～20

《編集後記》……20

■第16号（1996年3月16日）

小泉義博「大町専修寺の歴史」……1～24
《編集後記》……24

■第17号（1996年5月5日）

小林英一「江戸中期の宗祖遠忌能—西本願寺文書『近世京都等能番組集』から—」…
…1～9
《埋め草 史料情報七》左右田昌幸「准如筆名号裏書控」……9～10
《編集後記》……10

■第18号（1996年10月15日）

小島恵昭「新出の蓮如下付方便法身尊像二点をめぐって」……1～8
《編集後記》……8

■第19号（1997年1月31日）

小泉義博「専応寺への寺号免許と木仏下付」……1～12
《編集後記》……12

■第20号（1997年5月5日）

上田憲子「江戸時代前期、連歌興行の一史料」……1～4
左右田昌幸「ある「鉢屋寺」の再興をめぐって」……5～10
《編集後記》……10

■第21号（1997年9月30日）

小泉義博「木仏裏書の様式論」1～14
《編集後記》……14

■第22号（1998年5月3日）

《史料情報八》左右田昌幸「証如筆「過怠条々案（仮称）」」……1～6
《編集後記》……6

■第23号（1999年8月31日）

村上紀夫「墓所狐塚とオンボウ—西本願寺文書から—」……1～12
《編集後記》……12

■第24号（1999年11月30日）

小林英一「西本願寺演能の職制をめぐって—楽屋奉行と肝煎—」……1～12
《編集後記》……12

■第25号（2000年7月10日）

武内善信「雑賀一向衆列名史料について」……1～18
《編集後記》……18

■第26号（2000年9月30日）

平松令三「西本願寺所蔵 古本本願寺系図について」……1～10
《編集後記》……10

■第27号（2002年11月30日）

武内善信「天正三年の雑賀年寄衆関係史料」……1～12
《編集後記》……12

■第28号（2003年3月30日）

坂本博司「門主の茶一字治茶師上林道庵との関係を中心に」……1～12
《編集後記》……12

■第29号（2006年7月30日）

《巻頭言》千葉乗隆「『本願寺史』改訂に向けて」……1
左右田昌幸「花山火葬場について（一）」……1～12
金龍静「副所長の一言」……12
《編集子のつぶやき》……12

■第30号（2006年8月30日）

左右田昌幸「花山火葬場について（一 承前）」……1～3
左右田昌幸「花山火葬場について（二）」……3～12
《編集子のつぶやき》……12

■第31号（2006年11月30日）

左右田昌幸「花山火葬場について（二・承前 結）」……1～11
金龍静「副所長のことば」……11～12
《編集子のつぶやき》……12

■第32号（2007年3月30日）

大原誠「偽版御文章の流布について」……1～11
大喜直彦「開設五十周年展を終えて」……11～16
金龍静「ひとこと・ふたこと」……16
《編集後記》……16

■第33号（2007年9月30日）

左右田昌幸「花山火葬場について（増補）」……1～5

中路孝信「秀吉宛光佐書状の発見と細見記」…… 5～7
金龍静「豊前市浄円寺蔵「正信偈註」断簡小考」…… 7～8
左右田昌幸「『ほうらい（蓬莱・宝来）』考」補足」…… 8～11
金龍静「ひとこと・ふたこと」……12
《編集子のつぶやき》……12

■第34号（2008年3月31日）

太田光俊「本願寺御家中衆次第について（一）」…… 1～8
左右田昌幸「宝来の由緒書について」…… 9～14
大原誠「『時を超える親鸞聖人像』展を終えて」……15
金龍静「願養寺の実如証判御文章少考」……16
《編集後記》……16

■第35号（2008年9月30日）

《巻頭言》赤松徹真「千葉乗隆前所長を悼んで」…… 1～2
太田光俊「本願寺御家中衆次第について（二）」…… 3～12
《編集後記》……12

■第36号（2009年3月31日）

太田光俊「本願寺御家中衆次第について（三・完）」…… 1～8
万波寿子「天保の大根屋改革と門徒の力」…… 9～12
《編集後記》……12

■第37号（2009年7月31日）

坂本博司「翁と初雪は西の御蔵へ—名物茶壺と錫の壺—」…… 1～9
《編集子補注》「茶壺、その後のゆくえ」…… 9～12

■第38号（2009年11月30日）

近藤俊太郎「菌田宗恵「大洲鉄然宛書簡」—明治期仏教青年会運動の一側面—」……
1～10
「少し宣伝」……10
左右田昌幸「近現代における本願寺寺務簿冊「府下宇治郡山科村大字上花山字旭山火
葬場、外一」について（上）」……10～19
《コラム》大原実代子「本願寺旧蔵品の「その後」を追いかけて（1）」……19～20
《編集後記》……20

■第39号（2010年2月26日）

辻岡健志「僧侶から政治家へ—金尾稜巖の洋行・政界進出・議会活動—」…… 1～20
《編集後記》……20

■第40号（2010年5月31日）

岩田真美「幕末期本願寺における勤王家の家臣—松井中務について—」……1～6
左右田昌幸「近現代における本願寺寺務簿冊「府下宇治郡山科村大字上山字旭山火葬場、外一」について（下）」……6～20
《編集後記》……20

■第41号（2011年6月30日）

上野大輔「長州清光寺一件」における末寺請書—近世寺院の組合をめぐって—」……1～16
《編集後記》……16

■第42号（2011年12月20日）

武田美桜「モノから考える御堂の聖域性—近世前期「眼鏡」史料を通して—」……1～11
長瀬由美「築地御坊の創建について—上田織部正信書状より—」……12～20
《編集後記》……20

■第43号（2012年9月14日）

知名定寛「近世地域真宗史料の宝庫—琉球関係史料を中心に—」……1～20
《本願寺史料研究所の新体制》……20
《編集後記》……20

■第44号（2012年10月6日）

知名定寛「（承前）近世地域真宗史料の宝庫—琉球関係史料を中心に—」……1～9
「編集子より」……9
《『増補改訂本願寺史』余滴》左右田昌幸「川越名号」をめぐる歴史の一コマ」……10～20
《編集後記》……20

■第45号（2013年10月25日）

赤松徹眞「平松令三先生を悼んで」……1～2
《史料紹介》尾崎誠仁「祖師四百五十回御忌記」……2～15
《編集後記》……16

■第46号（2014年2月20日）

高島幸次「西脇修師を追惜して」……1～5
坂本博司「不用の壺—呂宋壺に煎茶が詰められたかどうか—」……5～11
長瀬由美「近世後期の本願寺における産所について—広如・徳如期の事例を通して—」……12～20
《編集後記》……20

■第47号（2014年7月15日）

- 大原実代子「本願寺七不思議」について―「名所」としての近世本願寺― …… 1
～11
《編集後記》 ……12

■第48号（2015年3月30日）

- 和田秀寿「未完に終わった上原芳太郎編『大谷光瑞伝』」 …… 1～10
《頁の余白に》左右田昌幸「近世の本願寺、その日その日」 ……10～12
【寂如宗主と水薬師】 ……10～12
《編集後記》 ……12

■第49号（2015年6月15日）

- 中西直樹「台湾別院跡（西本願寺広場）訪問記」 …… 1～6
《頁の余白に》左右田昌幸「近世の本願寺、その日その日」 …… 7～16
【寂如宗主のお灸】 …… 7～10
【料理の掟】 ……10～14
【御領山の松茸と茸】 ……14～16
《編集後記》 ……16

■第50号（2015年12月20日）

- 掬月誓成「追想 三夜荘」 …… 1～6
長瀬由美「本願寺の「胞衣納」について―広如・徳如の子どもから―」 …… 7～14
《頁の余白に》左右田昌幸「近世の本願寺、その日その日」 ……15～16
【滴翠園の魚】 ……15～16
《編集後記》 ……16

■第51号（2016年7月15日）

- 小林准士「書評『増補改訂本願寺史第二巻』」 …… 1～6
「宣伝」 …… 6
《頁の余白に》左右田昌幸「近世の本願寺、その日その日」 …… 7～24
【近世の本願寺史家としての慶証寺玄智】 …… 7～12
【近世の本山と末寺の「山号」をめぐって】 ……12～20
【西光寺祐俊が目にした古系図について】 ……20～21
【《補記》】 ……21～22
【六条寺内町の境目石】 ……22～24
《編集後記》 ……24

■第52号（2017年3月14日）

- 《史料紹介》尾崎誠仁「西光寺祐俊筆「聖教目録」（上）」 …… 1～14

左右田昌幸「近世の本願寺、その日その日」……15～16

【鳥の糞害対策】……15～16

《編集後記》……16

■第53号（2017年7月10日）

小林健太「本願寺と「勤王僧」一月性の京都における活動を中心に―」……1～18

左右田昌幸「近世の本願寺、その日その日」……18～20

【本願寺家中の魚鳥猟禁止】……18～20

《編集後記》……20

■第54号（2018年2月14日）

《史料紹介》尾崎誠仁「西光寺祐俊筆「聖教目録」（下）」……1～9

左右田昌幸「近世の本願寺、その日その日」……9～16

【避暑の別荘としての山科露山】……9～16

《編集後記》……16

■第55号（2018年6月29日）

左右田昌幸「近世の本願寺、その日その日」……1～24

【御庭焼の露山焼】……2～10

【補足・松風亭道人による御庭焼の露山焼】……10～13

【「三十六人家集」の近世】……13～19

【「三十六人家集」の近代の一コマ】……19～23

【補足・フェノロサと岡倉覚三の来山】……23～24

■第56号（2018年11月30日）

大原実代子「本願寺旧蔵品の「ゆくえ」と大谷尊由―「その後」を追いかけて（2）―」……1～23

左右田昌幸「近世の本願寺、その日その日」……24

【十一代楽吉左衛門の「雲亭」印】……24

《編集後記》……24

■第57号（2019年8月1日）

万波寿子「西本願寺と稲荷祭」……1～16

左右田昌幸「近世の本願寺、その日その日」……16～24

【「本願寺名物」異聞】……16～20

【山科露山の建物指図】……20～21

【高橋道人の楽焼】……21～23

【三笑亭・明月楼・壺廬庵】……23～24

《編集後記》……24

■第58号（2020年3月21日）

- 大原実代子「本願寺における円如の位置づけ―一廟所の発見とその経緯から―」……
1～21
左右田昌幸「近世の本願寺、その日その日」……21～24
《編集後記》……24

■第59号（2020年8月31日）

- 福島栄寿「書評『増補改訂 本願寺史』第三巻」……1～10
左右田昌幸「近世の本願寺、その日その日」……10～15
【写真鏡などあれこれ】……10～15
《研究所の諸活動（二〇一九年度）》……16
《編集後記》……16